## RATOC Systems, Inc.

# キーボード・マウス シェアUSBケーブル2 **REX-KMSU2**

ユーザーズマニュアル 2015年10月 第2.0版

この度は、REX-KMSU2をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本マニュアルは、本製品を正しく安全にお使いいただくための取り扱い方法、 使用上の注意等について説明するものです。ご使用の前に必ずお読みくださ い。お読みになった後も本紙は大切に保管してください。

#### 1. ご使用の前に

### 1) パッケージ内容の確認

パッケージの中に下記の4点がすべて揃っているかご確認ください。 万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店 までご連絡ください。

①REX-KMSU2本体	②USBケーブル(約150cm)
③ユーザーズマニュアル(本紙)	<ul><li>④保証書</li></ul>

#### 2) 各部名称



2. LED (1台目のパソコン用)	1台目のパソコンとUSB通信時に点滅	
3. LED (2台目のパソコン用)	2台目のパソコンとUSB通信時に点滅	
<b>4.</b> micro USBポート	<b>6.</b> のmicro USBコネクタを接続	
5. USBコネクタ	2台目のパソコンに接続	
6. micro USBコネクタ	<b>4.</b> のmicro USBポートに接続	
※パソコンの電源をOFFにしても、パソコンのUSBポートから電源が供給されている場合、本		

製品のLEDは点滅します。

# 3) 対応OSと対応機種(必要なシステム構成)

#### ●対応OS

Windows 10/8.1/8/7/Vista/XP(32ビット・64ビット両対応) Mac OS 10.6以降、Android OS(下記「動作環境」を参照) ※異なるOS間での使用が可能。AndroidとAndroidの組合せは使用不可。 ※BootCampや仮想OSでの使用はサポート対象外です。

# ●動作環境

- 対応パソコン USB2.0/3.0ポートを装備したWindows PC、Mac
- CPU: [Windows]Intel PentiumIIプロセッサ以上 [Mac]intelプロセッサ搭載
- RAM:512MB以上 HDD空き容量:100MB以上
- ※本製品の動作条件を満たす環境であっても、ご使用のアプリケーション環境などにより、 正常に動作しない場合があります。
- 対応Androidスマートフォン/タブレット
- Galaxy SIII、Galaxy SIIなどマスストレージクラスドライバーとHIDドライ バー(キーボード/マウス)が搭載された機種
- ※Android搭載機には、アプリ (Google Playより無償ダウンロード) のインストールが必要です。 ※別途USBホストケーブルが必要です。

※Android to Androidの接続はできません。

- ※Androidへの切替はホットキーのみとなります(マウスポインタの移動による切替はでき ません)。
- ※データ移動はパソコン側のツール(GO!Bridge)上で操作します。

※クリップボードの使用はテキストのみ可能です。

- ※Android4.4以降の場合、GO!Bridgeは使用できません(マウスとキーボードの使用は可能 です)。
- ●対応キーボード・マウス
- USBキーボード・マウス、PS/2キーボード・マウス ※ノートパソコンのキーボード(テンキー付も含む)やタッチパッドでの動作を確認済み。

#### 4) 主な機能

- ●キーボードとマウスの共有
- 切替方法 1.ホットキー [Alt] + [S] ※ホットキーの変更可能。※Macキーボードは[Option]+[S]。 2.マウスポインタ・マウスボタンのどちらか1つ
- ※1.と2.は併用可。※Androidは1.のみ可。
- ●クリップボードの共有

コピー&ペースト、ドラッグ&ドロップにより、2台のパソコン間でテキスト・画 像・ファイル・フォルダーのコピーが可能 ※Androidはドラッグ&ドロップによるデータ転送はできません。

Windows & Android

MacとAndroid

# ●マルチディスプレイ同士のパソコンでも使用可

## ●使用できる組合せ



#### ●5ボタンマウス対応

5)ご使用上のご注意

WindowsとWindowsの組合せ使用時のみ 5ボタンマウスに対応 ※マウスに添付されたユーティリティで設定 した機能は、マウスが直接接続されていな いパソコンでは使用できません。



PC1

①【KMShare2】をダブルクリック

様の手順で起動してください

③ 次のメッセージが表示された

システムホットキーをキャッチするにはREX-KMShare2の「補助装置にアクセスできるよう にする」をオンにしなければなりません。 設定変更をするにはユーザー認証が必要です。

ОК

- 2.5 X

AMBRANZ SEREBARSCLUTURE, CREPTECH, H 37-FEADLICCEN,

場合は【OK】をクリック

> 75657-10) > 777(72):1577.00 2010-103 1977.00 2010-103 1977.00 2010-103 1977.00 2010-103 1977.00 2010-103 1977.00

※次回以隆はREX-KMSU2本体をパソコン

に接続するだけでアプリケーションが自 動起動します。自動起動しないときは、同

Macの 場合

#### **2-2.** "ユーザーアカウント制御"画面が表示されます。(Windowsのみ) ※Windows 10/8.1/8/7/Vistaの場合のみ表示されます。Windows XPの場合は表示されません。



"ユーザーアカウント制御"画面が数回表示される場合があります。すべて「はい」または「続行」をクリックしてください。ユーザーアカウント制御を表示 Å させないときは、OSのユーザーアカウント制御の設定を「通知しない」に変更 してください。 ※この設定をおこなうと、本製品を含むすべての通知が表示されなくなります。

**2-3.**本製品の収録アプリケーションが自動起動します。(Windowsのみ)



2-4.1台目のパソコンで、アプリケーションの起動が完了すると、下記のア イコンがタスクバー (MacはDock) に表示されます。

※2台のパソコンの接続が確立されていないときアイコンの右下に図が付きます。





#### 3) 2台目のパソコンに接続する

3-1. ケーブル側のUSBコネクタを2台目のパソコンに接続します。



3-2. 『2.セットアップ 2-1.』の手順に従って、2台目のパソコンでもアプリケー ションを起動します。

2台のパソコンでアプリケーションの起動が完了すると、下記のアイコンがタス クバー (MacはDock) に表示されます。



・Windows転送ツールでは使用できません。 ・Macでは一部の機能キーは使用できません。

電源管理(サスペンド/スリープからの復帰)は使用できない場合があります。 特定のパソコンやアプリケーションに依存するキーボード(ワンタッチボタンなど)や 特別な機能をもったキーボードは、正常に動作しない場合があります。全ての機器の動 作を保証するものではありません。

3

- 大量のデータ転送は推奨できません。
- 本製品のデータ転送時間の目安(Hi-Speed転送の場合):100MB=約20秒、500MB=約 20分(ご使用の環境やファイル数、ファイル容量によって異なります。)
- 多機能マウスは一部の機能が使用できない場合があります。
- 右ドラッグ&ドロップでのコピーに対応していません。
- 設定画面の表示に、ディスプレイ解像度1024×768以上が必要です。
- ホットプラグ対応ですが、頻繁に抜き挿しすると動作が不安定になる場合があります。 特定のアプリケーションのクリップボードは共有できない場合があります。 BIOS操作やOSインストール時は使用できません。
- ホットキーを1回押しても検知できないときがあります。もう一度ホットキーを押してください。 切り替え方法は、各パソコン個別に設定できますが、操作が煩雑になりますので、統一した設定を 推奨します。

設定画面を初期設定に戻す機能はありません。初期設定の内容はマニュアルをご参照くだ さい。

### 2. セットアップ

ケーブルの接続は、コネクタの向きに注意してゆっくりとまっすぐに確実に接続し 注意 てください。ケーブルを引き抜くときもゆっくりとまっすぐに引き抜いてください。 コネクタ破損の原因になります。

### 1)1台目のパソコンに接続する



## 2) アプリケーションを起動する

2-1.次のアイコンを実行します。

※例はWindows10の画面です。



●【CD ドライブ KMShare2】はメッ セージをクリック CD ドライブ (F:) KMShare

② 【KMShare2.exe の実行】をクリック

※ご使用の環境によっては画面表示されない 場合があります。

CD ドライブ (F:) KMShare2 このディスク に対して行う操作を選んでください

 $\bigcirc$ 

ださい。

メディアからのプログラムのインストール/実行 6

その他の選択肢 ④ パスワードを入力し【OK】をク

フォルダーを開いてファイルを表示 エクスプローラー リック 何もしない

※KMShare2.exeがウイルスとして検出された場合は、検索対象から除

外設定してください。設定の方法はウイルス・スパイウェア対策ソフト のマニュアルをご参照ください。

# 2012.22 ■ 7231-0 事 5230-0 日 102370 日 10277 目 1028 ■ 1028

3

2-4.~ 開|2||v|nc 7月後 3月2→5- 数 ď, ト記②の画面が表示されない場合は、 V & PORM 【コンピューター】を開き、【CD ドライ ブ KMShare2】をダブルクリックしてく

USBケーブルのmicro USBコネクタをREX-KMSU2本体に接続し、REX-KMSU2 本体のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに挿入します。

 $\supset$ 

Windowsの場合

②【KMShare2】をダブルクリック

#### 4)マウスポインタの移動方向を決める

画面の端から、もう1台のパソコンヘマウスポインタを移動して切り替えるた めに、マウスポインタの移動方向を設定します。

 マウスポインタの移動元パソコンを"ホストPC"と呼びます。
 アイコンは通常の状態です (た LRR) のとき マウスポインタの移動先パソコンは"リモートPC"と呼びます。 リモートPC のとき 通常アイコンに上向きの矢印が付きます。(右下図)

例 このようにパソコンを設置しているときは、右側パソコンで"ホストPC モニターの[左側]"と設定します。以下の手順で設定します。



4-1. 左側パソコンのマウスポインタを移動して右側パソコンへ切り替えます。



4-2. タスクバー (MacはDock) にて"KMShare2"のアイコンをクリックし 下記メニューより"ホストPCモニターの[左側]"を選択します。 ※例はWindows10の画面です。

	GO!Bridge			
	マウスカーソルの移動方向	>	$\checkmark$	ホストPCモニターの [右側]
	キーボードとマウス共有を一時的に無効にする			ホストPCモニターの [左側]
	クリップボードの共有を一時的に無効にする			ホストPCモニターの し上側」
	設定		_	ホストPCモニターの [下側]
	REX-KMShare2 について			
	終了			
<u></u>	//			

5) キーボードの設定(WindowsとMac、MacとMacの組合せ使用時のみ)

- Mac OSより下記のメッセージが表示されることがあります。もう1台のパソ コンのキーボードを操作し、次の手順でJIS設定にしてください。
- 5-1."OK"をクリックし、もう1台のパソコンのキーボードに持ちかえます。 ※「今後このメッセージを表示しない」を選択すると、次回以降に設定する必要はありません。



5-2. 画面の指示に従いキーボードをJIS設定にします。



以上で「セットアップ」が完了しました。 引き続き、「3.本製品の使い方」をご参照ください。

Androidへの接続方法、使い方については PDFマニュアルをご参照ください。 http://www.ratocsystems.com/products/subpage/kvm/kmsu2\_download.html

## 3.本製品の使い方

#### セットアップが完了すると、2台のパソコンで以下の操作が可能になります。

#### 1) キーボード・マウスの共有

1組のキーボード・マウスで2台のパソコンを操作できます。



#### <パソコンの切り替え方法>

・ホットキーを押して、もう1台のパソコンに切り替えることができます。

Alt + S [もう1台のパソコンに切り替え] Mac(t(Option+S)

・マウスポインタを移動するだけで、もう1台のパソコンに切り替えること ができます。

※あらかじめ画面のどの位置からマウスポインタを移動するか設定が必要です。⇒**表面『2.** セットアップ 4)マウスポインタの移動方向を決める』をご参照ください。 ※キーボード・マウスの共有ができないときは、本製品を取り外し、本体側とケーブル側の挿 す方向を逆にして接続してください。

## 2) クリップボードの共有

2台のパソコン間で、テキスト・画像・ファイル・フォルダーのコピーができ ます。





#### <WindowsキーとMacキー対応表>

Mac	Windows
Command	Windows+—
Option	Alt+-
Control	Ctrl+-

"KMShare2"のアイコンをクリックし右記			マウスカーソルの移動方向	>
メニューより"設定"を選択します。		,	キーボードとマウス共有を一時的に無効にする	
			クリッノホートの共有を一時的に無効にする	
	【設定】	を選択 📩		
		_	REX-KMShare2 について	
			終了	
		*"	Go! Bridge"はAndroidとのデ	5/10/06 一夕コ
	「エのシロション」	- I	ピーで使用します。	
	く ド の 設 走 か り 肥 じ	9.	+++	
※アプリケーション	の設定は、それぞれのパ	ソコンで設定で	さまり。	
/indows(0)場台				
NEX-KMShare2 設定				
キーボードとマウスの切替設定		イベント通知		
<b>O</b> 047		クリップボー	・ドを受信する時	
0		8 🛛 音刻	影す	
・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		<b>9</b> □#ップ	アップ表示する	
③ マウスカーソルでPC間移動				
マウスカーソルの移動方向:	ホストPCモニターの[左側] V	クリップボー	ドに送信する時	
	ホストPCモニターの[左側] ホストPCモニターの[右側]		アップ表示する	
	ホストPCモニターの[上側] ホストPCモニターの[下側]	- 操作する)	ペリンが切り替わる時	
		n <sub>⊐≅™</sub>	1/22/2019/2019 自合す	
			577	
5 ホットキーの設定:	Alt+s			
		その他		
		(12)	ーションを常駐する	
クリップボードの共有オブション		13 □ システム	トレイアイコンをダブルクリックして共有をオン/オフ	
<b>6</b> 077		🕼 yt – ԻPCÍ	側の「Ctrl」+「At」+「Del」の代替キー:	
		Ctrl-Alt-I	nsert	
			OK 54	2° /†711.
			01 11	1901
acm 场口	設定			
	RXAC	Macで設定	で画面を呼び出すには、	Х
キーボードとマウスの切替設定		ニューバー	-の"REX-KMShare2"よ	5 D
$\mathbb{O}_{\mathbb{C}^{\star 2}}$			おします.	
③ マウスカーソルでPC間移	3動			
マウスカーソルの移動方向	):	COL Bridge	ノアイル 編集 表示 ワインド5 ※1	5 ~n
ホストPCモニターの [右	(則) 🔻		1.の移動方向:	_
④ ホットキーは切り替えにの	み使用します	+ + + ++		2
ホットキーの設定:		クリップボー	ドの共有を一時的に無効にする	2
(5) Alt+s		設定		ж,
		REX-KMShare	2 について	
クリップボードの共有オプション		サービス >	¥2	
6 O #7		REX-KMShar	、	жн
		ほかを隠す		⊂≋H
		すべてを表示		
_その他		REX-KMShare	:2 を終了	жQ
15 √接続情報の表示		%1 "Go! Bri	 Jge"はAndroidとのデータコt	2-0
12-		使用しま	- ते	-

4.アプリケーションの設定について

**4-1.** タスクバー(Macは次項4-2.参照)にて GOUBridge ※

アプリケーションを常駐する ※2 "サービス"メニューは使用できません。 1 システムホットキーへのアクセスを有効にします

+-	-ボードとマウスの切替設定 (①~③のいずれかを選択)	初期設定
1	キーボード・マウスの共有を無効にします。	OFF
2	マウスの中央ボタンで切り替えます。	OFF
	Ŭ	
3	画面の端から、もう1台のパソコンヘマウスポインタを移動して切	ホストPC
	り替えます。	モニターの
	※画面上の切替位置を「上・下・左・右」から選択可能です。	[右側]
4	切り替えにホットキーのみ使うときに有効にします。(Macのみ)	OFF
5	ホットキーで切り替えます。	Alt+S
	※ホットキーの割り当てを変更できます。	
クリ	リップボードの共有オプション (⑥~⑦のどちらかを選択)	
6	クリップボードの共有を無効にします。	OFF
$\bigcirc$	クリップボードの共有を有効にします。	ON
11	、ント通知 (Windowsのみ)	
8	クリップボードのデータを着信したとき、アラーム音が鳴ります。	OFF
	※アラーム音の変更はできません。	
9	クリップボードのデータを着信したとき、タスクバー上のアイコン	OFF
	にハルーンビントがホッノアッノ表示されます。	
(10)	クリップボードのデータを送信したとき、タスクバー上のアイコン	OFF
	にハルーンヒントがホッノアッノ表示されより。	
$\bigcirc$	イリス小インタをもつ1台のハソコンへ移動したとさ、アラーム音が鳴ります。 ※マニーノキの亦更はできません	OFF
ZA	小晴りより。※アラーム目の変更はできません。	
20	2721年 ションを営転します	
12	アフリケーションを吊駐します。 タスクバートのマイコンをガゴルクロックトで、サ友機能のON/	
(3)	タスクハーエのアイコフをタブルクリックして、共有機能のON/ OFFを亦更できます	UFF
		商店のい
(14)	「Ltri+Ait+Insert」を押すことで、もう1台のハソコンに 「Ctri+Ait+Insert」で押すことで、もう1台のハソコンに	吊时UN
	「CLTI+AIL+DEI」コマノトを夫1」します。	
(16)	※115のキーに刮り目しを发更できません。 DEV VMSU15を控結時になくトル両面を実子します (Macのコー)	055
(5)	KEA-NMISUZを按応时にダイトル回阻を衣示します。(Macのみ)	UFF
(1)	Macのショートカットキーの使用を有効にします。(Macのみ)	UN

#### 5.本製品の取り外し・アンインストール **5-1.** タスクバーにて"KMShare2"のアイコン(Macはメニューバーの "REX-KMShare2")をクリックし下記メニューより"終了(Macla REX-KMShare2を終了) "を選択します。 Windowsの場合 Macの 場合 are2 ファイル 編集 表示 ウィンドウ ヘル GO!Bridge OI Bridge マウスカーソルの移動方向 マウスカーソルの移動方向 キーボードとマウスコントロールを一時的に無効にする クリップボードの共有を一時的に無効にする キーボードとマウス共有を一時的に毎効にする クリップボードの共有を一時的に無効にする REX-KMShare2 li 設定 [REX-KMShare2 ++-127 REX-KMShare2 を撮す ほかを撮す を終了】をクリック ◎ 【終了】をクリック 5-2. 確認画面が表示されたら、【OK】をクリックしてください。 ※アンインストールする場合はチェックを入れ 【OK】をクリックします。 確認 正常にアンインストールされた旨のメッセージ 本当に REX-KMShare2 を終了しますか? が表示されます(Windows の場合のみ)ので、 【OK】をクリックしてください。 REX-KMShare2のアンインストーノ OK キャンセル REX-KMShare2は正常にアンインストールされました。 OK 5-3. 次の手順で安全な取り外し操作をおこないます。 Windowsの場合 Macの 場合 (1) Windowsのタスクバーにあるハー "KMShare2"アイコンと VirtualLink"アイコンの両方 ドウェアの安全な取り外しアイコ ンをクリックします。 をゴミ箱に入れます。 10/81/8/7/ XPの場合 Vistaの場合 Ser. ţ, --- ※Windows 10/8.1/8/7 の場合で. イコンが見当たらないときは「隠れ ているインジケーターを表示しま す」のボタンをクリックします。 5-4.^ (2) "ドライブ(x:) KMShare2の取り出し"または"USB大容量記憶装置 デバイス-ドライブ(x:)を安全に取り外します"を選択します。 Windows Vista/XP Windows 10/8.1/8/7 ISB 大容量記憶装置デバイス ・ CD ドライブ (F:) KMShare2 の取り出し - VirtualLink (G:)の取り出し · ※ "VirtualLink(x:)の取り出し"も同様の手順で選択します。 5-4. パソコンから本製品を取り外してください。 ※本製品のLEDは点滅しつづけていますが、取り外しても問題ありません。 以上で「本製品の取り外し・アンインストール」は完了しました。 6.困ったときは Q.1 本製品をWindows 10/8.1/8/7/Vistaで使用時、パソコンのUSBポート に挿すたびに、自動再生が毎回起動する。 A.1 【コントロールパネル】-【ハードウェアとサウンド】-【自動再生】を開き、"すべ てのメディアとデバイスで自動再生を使う"のチェックを外してください。

Q.2 REX-KMShare2を終了後、再度REX-KMSU2をパソコンに接続しても本 製品が動作しない。またはタスクバーにREX-KMShare2のアイコンが表 示されない。

- A.2 【CDドライブ KMShare2】をダブルクリックし、アプリケーションを起 動してください。またウィルスとして検出された場合は、検索対象から 除外設定してください。
- Q.3 タスクバーのメニューに表示されるアイコンの意味は?

クリップボードに

クリッフホー データを着信



- またはREX-KMShare2を再起動してください。

# 0

- ※メニューから「キーボードとマウスの共有」と 「クリップボードの共有」を一時停止したとき。 またはユーティリティの設定画面で「キーボード とマウスの共有」を停止したとき。
- 使用不可 ※250のPCの接続が確立できていません。再接続 停止中
- A.3 次の通りです。 \_\_\_\_\_\_動作中 ※REX-KMShare2起動時。 リモートPCとして 動作中

7. 一般什样	
型 番	REX-KMSU2
名 称	キーボード・マウス シェアUSBケーブル2
パソコン最大接続台数	2台
インターフェイス	USB2.0 (Hi-Speed / 480Mbps)
接続コネクタ	USB Series Std. A
電源電圧	DC +5V(USBポートから供給)
消費電流	Typ.90mA(本体のみ)
動作環境	温度:0~55℃、湿度:20~80%(但し結露しないこと)
外形寸法/重量	約17(W)x54(L)x9(H)mm(突起部含まず)/約9g(本体のみ)
保証期間	1年間

※対応OSや対応機種は本紙表面をご覧ください。

#### 8.お問い合わせ

ご提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。 弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。 http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html

#### ▲ 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。お問い合わせの際は、 下記の項目をご参照のうえ、ご使用環境等や症状をできる限り具体的にお知らせください。 ご質問に対する回答は、下記営業時間内となります。ご質問の内容によりましては、弊社でのテス ト・チェック等の関係上、回答までに時間を要する場合もございますので、予めご了承ください。

#### ラトックシステム株式会社 サポートセンター $\pm 556-0012$ 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410 FAX 06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜~金曜 10:00~13:00、14:00~17:00 土曜・日曜・祝日および弊社指定の休日を除く

ホームページで最新の情報を お届けしております。 ご質問もここから入力できます。 http://www.ratocsystems.com/

#### 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて 修理いたします。 故障と思われ る症状が発生した場合は、まず本紙を参照し、接続や 設定が正しくおこなわれているかどうかご 確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」 を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。なお、修理は部品修理ではなく、全交 換修理となる場合がありますことをご了承ください。修理に関してご不明な点がありましたら、 弊社サポートセンターまでご相談ください。

修理についてのご案内 http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html

9.安全にお使いいただくために			
◆警告および注意表示◆			
▲ 警告	人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		
▲ 注意	人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示 しています。		
▲ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●			

#### <u>/!</u>\ 警告

- ●製品の分解や改造等は、絶対におこなわないでください。
- ●無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものを載せることはおこなわないでください。 ●製品が水・薬品・油等の液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがある ため使用しないでください。

#### ■ <u>1</u> 注意

- ●本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。 ●ラジオやテレビ、オーディオ機器、モーターなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作する
- ことがあります。必ず離してご使用ください。 ●本製品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ●高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、 スピーカー等の磁気を帯びたものの近くでの保管は避けてください。
- ●本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、お よび高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、 機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した 場合、いかなる責任も負いかねます。

## 10.ご注意

- ●本紙の著作権はラトックシステム株式会社にあります。
- ●本紙の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づ きの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
- ●本紙の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ●本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。 ●製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ●本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大 切に保管してください。
- ●運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ●本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねま すので、予めご了承ください。
- ●本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治 体にお問い合わせください。
- ●本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標 です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- "REX"は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使 用を認められています。